

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
放送システム委員会（第 80 回） 議事概要

1 日時

令和 5 年 11 月 7 日（火） 15:30～15:46

2 場所

WEB 会議での開催

3 議題

- （1） 前回議事概要の確認について
- （2） 放送システム委員会報告（案）及び放送システム委員会報告（案）に対する  
意見募集の結果について
- （3） その他

4 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】 伊丹主査（東京理科大学）、甲藤主査代理（早稲田大学）、  
 雨宮専門委員（日本 CATV 技術協会）、井家上専門委員（明治大学）、  
 岩崎専門委員（東京農工大学）、上園専門委員（日本ケーブルラボ）、  
 大槻専門委員（慶應義塾大学）、児玉専門委員（電波産業会）、  
 後藤専門委員（NICT）、丹専門委員（北陸先端科学技術大学院大学）、  
 豊嶋専門委員（NICT）、山田専門委員（関西学院大学）

【事務局】 総務省情報流通行政局放送技術課（山口課長、中尾課長補佐）

5 配付資料

資料 80－0 議事次第（放送システム委員会）

資料 80－1 資料 80-1\_放送システム委員会（第 79 回）議事概要（案）

資料 80－2 放送システム委員会報告（案）に対する意見及びそれに対する考え方  
（案）

資料 80－3 放送システム委員会報告（案）

参考資料 80－1 放送システム委員会報告（案）概要

参考資料 80－2 情報通信技術分科会 放送システム委員会 構成員一覧

6 議事概要

議事次第に沿って検討が行われた。議事概要は以下のとおり。

（1） 前回議事概要の確認について

前回議事概要（案）（資料 80－1）が承認された。

(2) 放送システム委員会報告（案）及び放送システム委員会報告（案）に対する意見募集の結果について

事務局より、資料 80-2 及び資料 80-3 に基づき、放送システム委員会報告案に対する意見募集の結果、並びに意見募集の結果を反映した報告案について説明が行われ、以下のとおり質疑が行われた。

(上園委員) 衛星放送協会の意見について確認したい。今後、総務省で法制化の方は対応すると示されているが、報告案でも今後の課題の最後に安全信頼性に関する技術基準を適時適切に作成するための検討を進めていく必要があるという記載がある。本意見に対する考え方としては総務省で対応をするが、報告案でも本意見の考え方が示されているという理解の仕方よろしいか。

(事務局) 然り。技術的条件を踏まえた法制化については総務省での検討になるが、ご指摘のとおり、今回いただいたご意見で要望されたような内容は報告案にも記載されており、これらを踏まえつつ、具体的な措置などは最終的には総務省で検討することとさせていただきます。

また、今後軽微な修正が必要な場合は伊丹主査に一任することが承認された。  
次に、山口放送技術課長より、関係者への謝辞が述べられた。

(3) その他

事務局より、11 月 21 日(火)に開催予定の情報通信技術分科会において報告し、一部答申を受ける予定である旨及び次回の委員会の開催日程は別途調整する旨の連絡があった。

(以上)